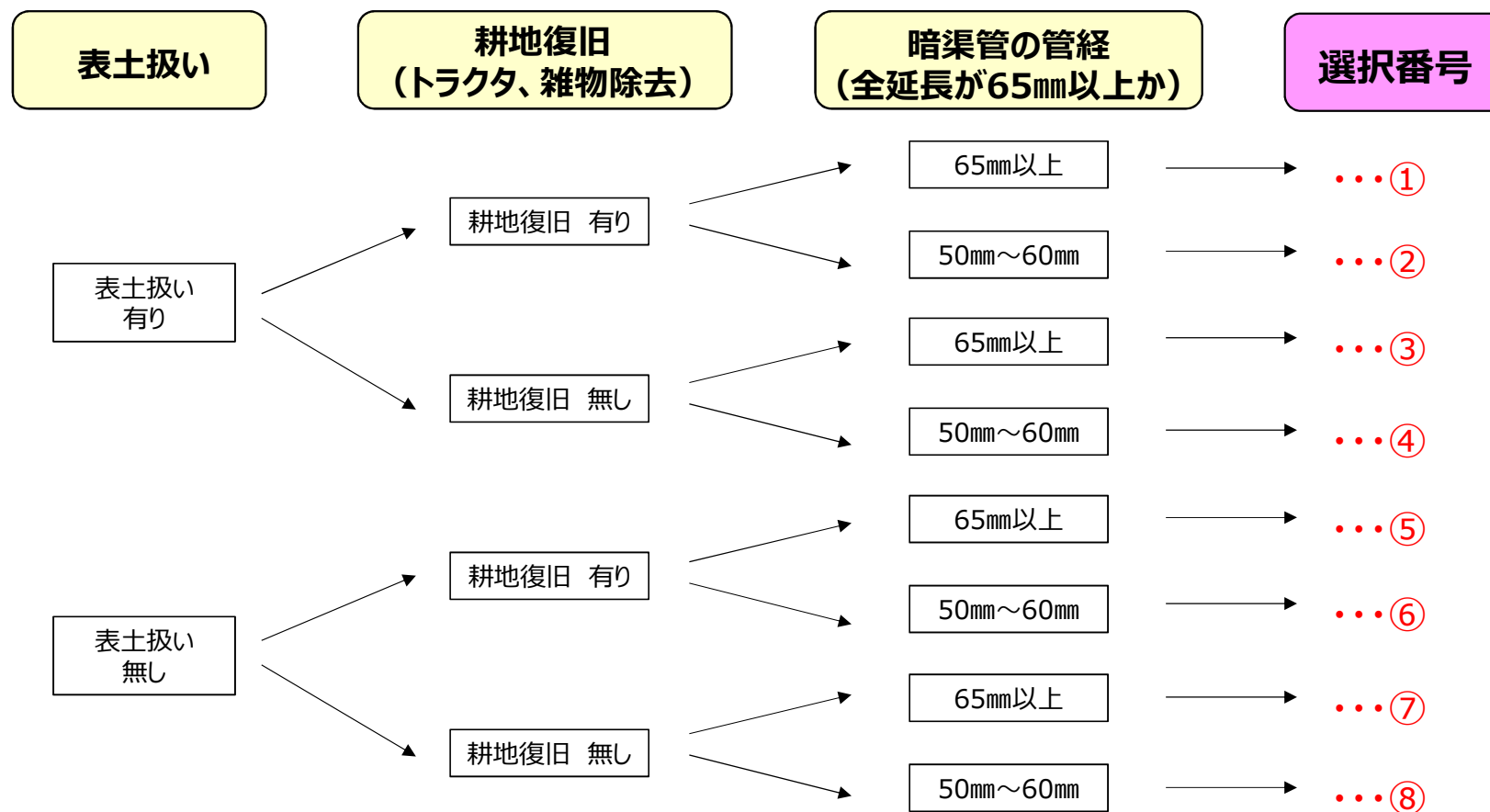
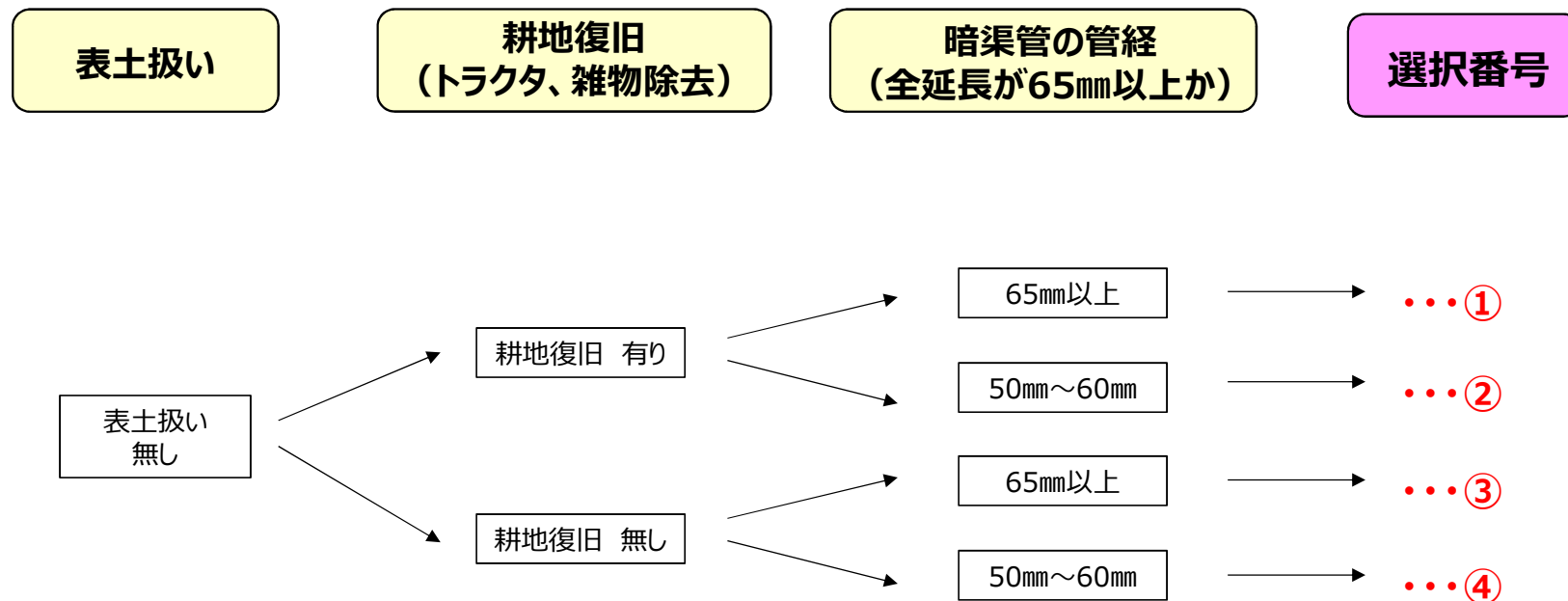


農地耕作条件改善事業 暗渠排水（バックホウ工法）に係る作業条件選定フロー



※表土扱い・・・区画拡大作業のために、表土を一旦剥ぎ取り、一時的に保存し、基盤土を整地した後に、保存していた表土を再び戻す作業。
 ※暗渠管（吸水管）の間隔は10mが標準となります。農地の条件によりそれ以外の間隔とする場合には、個別に相談願います。
 ※対象農地の面積が小さく、暗渠管を1本のみ施工する場合には、対象工種を「湧水処理」とするよう願います。不明点は個別に相談願います。

農地耕作条件改善事業 暗渠排水（トレンチ工法）に係る作業条件選定フロー

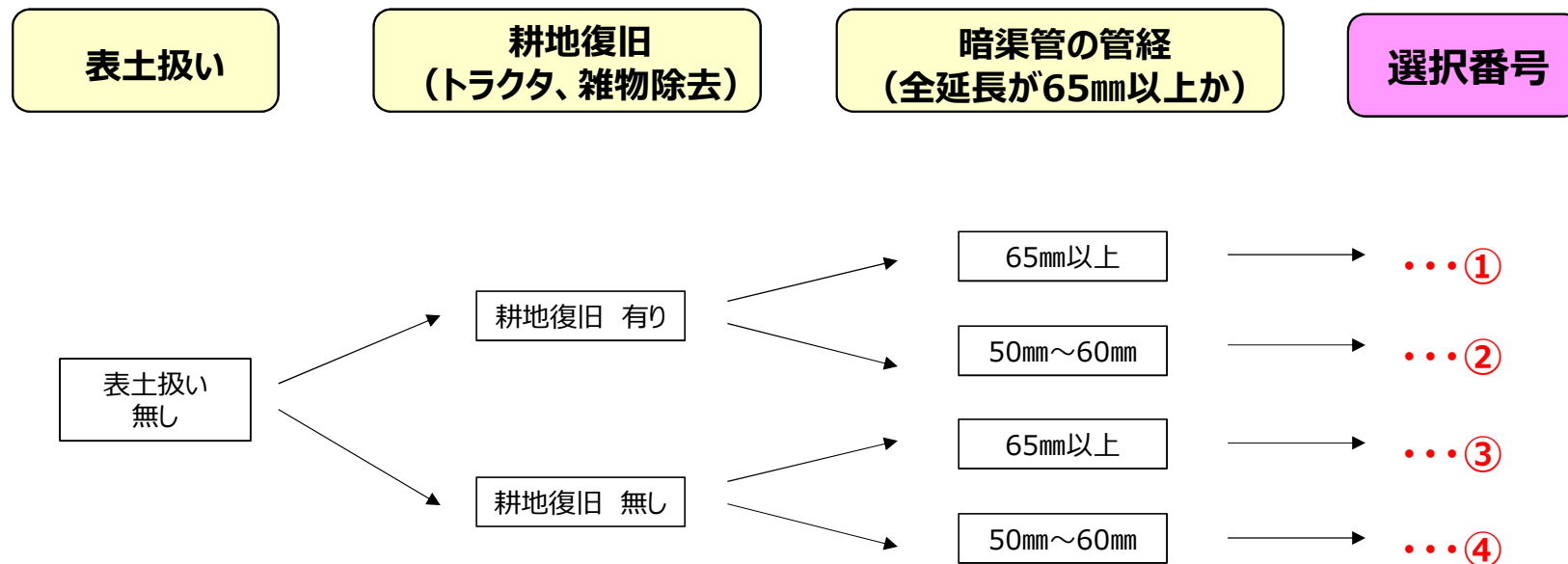


※表土扱い・・・区画拡大作業のために、表土を一旦剥ぎ取り、一時的に保存し、基盤土を整地した後に、保存していた表土を再び戻す作業。

※暗渠管（吸水管）の間隔は10mが標準となります。農地の条件によりそれ以外の間隔とする場合には、個別に相談願います。

※対象農地の面積が小さく、暗渠管を1本のみ施工する場合においては、対象工種を「湧水処理」とするよう願います。不明点は個別に相談願います。

農地耕作条件改善事業 暗渠排水（掘削同時埋設工法）に係る作業条件選定フロー



※表土扱い・・・区画拡大作業のために、表土を一旦剥ぎ取り、一時的に保存し、基盤土を整地した後に、保存していた表土を再び戻す作業。

※暗渠管（吸水管）の間隔は10mが標準となります。農地の条件によりそれ以外の間隔とする場合には、個別に相談願います。

※対象農地の面積が小さく、暗渠管を1本のみ施工する場合においては、対象工種を「湧水処理」とするよう願います。不明点は個別に相談願います。